

令和8年度「ゼミナールⅡ」履修（3年次編入学生対象）について

～国際総合政策学科・国際教養学科～

学務委員会

1 ガイダンスでの配布物について

- ①「令和8年度「ゼミナールⅡ」履修について（編入学生対象）」
- ②「令和8年度「ゼミナールⅡ」開講一覧」
- ③「ゼミナール入室希望届」（ブルー：国際総合政策学科　ピンク：国際教養学科）
- ④「短期大学部における学習内容及びゼミナール志望理由」

2 ゼミナール及び卒業論文について

ゼミナール及び卒業論文（選択科目）については、2年次後期「ゼミナールⅠ」、3年次前期「ゼミナールⅡ」、3年次後期「ゼミナールⅢ」、4年次前・後期「卒業論文」という配当年次・学期に従い履修してください。

なお、ゼミナールⅢからの履修及び卒業論文のみの履修は例外なく認めません。ゼミナール及び卒業論文の履修を希望する場合は、原則として、同一教員のゼミナールを履修し、その教員の指導のもとで卒業論文を履修し作成することになります。3年次編入学生においては、「ゼミナールⅡ」からの履修となるため注意してください。ゼミナール及び卒業論文は選択科目ですが、自らが調査・研究した特定のテーマについて発表やディスカッションをし、さまざまな学問的刺激を受けることができます。ゼミナールから学べることは数多くありますので、積極的に履修してください。

3 LiveCampusU上の「ゼミナール」のシラバスについて

各ゼミナールの講座内容及び卒業論文に関する詳細が書かれているので、熟読してください。

4 令和8年度「ゼミナールⅡ」選考について

「令和8年度「ゼミナールⅡ」開講教員一覧（予定）」を確認し、希望する「ゼミナールⅡ」担当教員のNUメールアドレスを**4月10日（金）17時まで**に教務課に問い合わせてください。NUメールアドレスはシラバスに掲載されています。その後、担当教員にメールで選考日程を確認し、**4月17日（金）まで**に選考を受けてください。なお、上記の期間であれば、**複数のゼミナールの選考に参加できます。**

選考の際、3年次編入学生対象ガイダンスで配布する「短期大学部等における学習内容及びゼミナール志望理由」に必要事項を記入の上、担当教員に提出してください。

5 「ゼミナール入室希望届」について

3年次編入学生対象ガイダンスで「ゼミナール入室希望届」を配布します。**4月24日（金）まで**に、教務課宛て提出してください。1人1枚のみ配布されるため、紛失には十分注意してください。

6 入室許可者の発表について

選考結果は、担当教員より発表されます。発表方法については、各自選考の際に確認してください。

入室許可をされたゼミナールを「LiveCampusU」上で履修登録をしてください。履修登録期間に履修登録をしなかった場合や許可されたゼミナール以外を登録した場合は、単位が付与されません。また、複数のゼミナールの入室を許可された場合は、1つのゼミナールを選択して履修登録をしてください。

7 留学・休学希望者について

留学期間中は、ゼミナール及び卒業論文の履修はできません。選考の段階で留学又は休学を考えている場合には、予め担当教員に事情を説明し、許可を得た上で選考を受けてください。帰国後及び復学後に同一教員のゼミナールを引き続き履修する場合は、再度担当教員に確認し、配当年次・学期に従い、ゼミナールを継続して履修することは可能です。ただし、履修していない年次・学期に配当されているゼミナールの履修については、担当教員の指示に従ってください。

8 担任教員について

「ゼミナール入室希望届」を提出した編入学生は、ゼミナールの履修の有無に関わらず、ゼミナール担当教員が担任教員となります。それ以外の編入学生は学科主任が担任教員となります。学科主任は年度によって変更の可能性があるため、掲示等を必ず確認してください。

9 その他

不明な点がある場合は、必ず教務課あるいはゼミナール担当教員に確認してください。

以上

令和8年度国際総合政策学科「ゼミナールⅡ」開講一覧

| 担当者名 | テーマ(シラバスから抜粋) |
|--------|--|
| 稲角 光恵 | 国際法について学ぶ。 |
| 上田 光明 | 犯罪・非行に関する諸問題を客観的・批判的に考察する。 |
| 小副川 琢 | 現在話題となっている中東情勢を考えるうえで重要な事項について学習していく。中東で起きている様々な事象について共に考える。 |
| 小田 正規 | 世界経済に発生している事象について自ら問題点を発見し、それを分析する力を身に付ける |
| 寛 正治 | ライフプランの作成と作成したプラン実行のための知識の修得。 |
| 金崎 賢希 | マーケティングの諸問題をケースメソッド方式で学ぶ。 |
| 小早川 徹 | 環境保全と経済成長の両立について考えることを目的とする。 |
| 佐野 秀太郎 | 米国の安全保障政策 |
| 宍戸 学 | グローバル化する観光ビジネスのマネジメント・ホスピタリティについて、理論的かつ実践的アプローチで研究する。 |
| 鈴木 和信 | 地球環境の概況と日本が実施する国際協力の理念と目的について学習する。その上で、できるだけ「自然・社会体験」の機会を設け、地域課題解決の「当事者意識」の醸成と具体的な解決に向けた取り組みを行う。 |
| 武田 英俊 | 中央銀行と金融政策 |
| 蓼沼 智行 | 流通・マーケティングの国際的変容について多面的に考察する。 |
| 鄭 勛燮 | 韓国研究 |
| 陳 文挙 | 中級中国経済・ビジネス研究 |
| 永井 雄一郎 | 【宇宙政策と国際政治】日本および各国の宇宙政策や宇宙活動をめぐる諸問題について国際政治、外交、安全保障、関連する法制度、科学技術など学際的な観点から研究する。 |
| 藤城 一雄 | 開発途上国や日本のフィールドにおいて、その現状や課題を調べるための様々な技術を身に付ける。 |
| 眞嶋 麻子 | グローバル・イシューと開発協力―諸アクターからのアプローチ |
| 水谷 公彦 | 業界・企業等の分析 |
| 矢嶋 敏朗 | 旅行業を中心にツーリズム産業を研究テーマにゼミを運営を行う。 |
| 築田 香織 | 「富士山と観光」をテーマとする。富士山は日本のアイコンとして世界的に知名度の高い観光地であり、世界文化遺産であり、豊かな自然に恵まれた場所であり、信仰の場所であり、文化・芸術の生まれる場所でもある。このような様々な顔を持つ富士山を観光学の視点から読み解くことを目的とする。 |

【注意】

- * 「ゼミナールⅡ」開講教員は、変更する可能性があるため、LiveCampusUで確認してください。
- * 選考に参加する際は、「短期大学部等における学習内容及びゼミナール志望理由」を記入の上、提出してください。
- * 担当教員によって、選考の方法、募集人数等は異なるので注意してください。
- * 各教員のゼミナール内容の詳細は、LiveCampusUで確認してください。

令和8年度国際教養学科「ゼミナールⅡ」開講一覧

| 担当者名 | テーマ(シラバスから抜粋) |
|--------|---|
| 有木 永子 | 臨床心理学・メンタルヘルス |
| 大井川 朋彦 | 音声に関する研究を扱う。自身が興味をもつテーマに関する研究計画をまとめ、プレゼンテーションやレポートとして分かりやすく他者に伝える訓練をする。 |
| 大沢 啓徳 | 遠藤周作の『沈黙』を読む。江戸時代、鎖国していた日本にやってきたキリスト教の神父と隠れキリシタンの物語から神父の心境の変化やその他の登場人物の心理を探っていく。 |
| 小川 直人 | 異文化コミュニケーションと多文化共生 |
| 栗原 ゆか | 英語教育学、応用言語学、World Englishesなど授業担当者の専門知識である分野より各自興味・関心のあるトピックを選び、その分野の文献を購読しながら研究方法論について実践を交えて学んでいく。 |
| 笹生 美貴子 | 日本文学・日本文化、中国文学・中国文化、日中比較文学・日中比較文化・漢字文化 中国の文化や伝統が、日本の作品にどのような影響を与えているのかについて学びます。 |
| 高塚 浩由樹 | フランス地域文化研究(フランス的な思考のステップによる発表および論文作成のトレーニング) |
| 永塚 史孝 | 教育の思想・文化・しくみ |
| 芳賀 理彦 | 文学作品の翻訳・アダプテーション研究 |
| 橋本 由紀子 | フランス文化研究 |
| 富士原 雅弘 | 教育に関する諸問題を客観的・批判的に考察する |
| 細井 健 | 理論と実践を往還した「英語教育学」をテーマとする。特にEFL環境の英語教員が知っておくべき基礎的な理論を英文テキストで学び、コミュニケーション能力の育成を目指した英語授業実践について検討する。 |
| 松本 佐保 | 欧米の政治と文化について少人数で学び議論する。 |
| 宮城 博文 | 地域住民や観光関連従事者から観光地を理解する。 |
| 渡邊 武一郎 | 文化人類学の視点を通して、世界の様々な文化について考察する。 |

【注意】

- * 「ゼミナールⅡ」開講教員は、変更する可能性があるため、LiveCampusUで確認してください。
- * 選考に参加する際は、「短期大学部等における学習内容及びゼミナール志望理由」を記入の上、提出してください。
- * 担当教員によって、選考の方法、募集人数等は異なるので注意してください。
- * 各教員のゼミナール内容の詳細は、LiveCampusUで確認してください。